

北海道大学病院・神山教授が論文発表 AHCC[®]による進行肝細胞がんの再発予防効果と安全性 ～北海道からがん治療に新たな光～

株式会社アミノアップ（北海道札幌市）は、機能性食品素材の開発とともに、健康維持や改善、また病気の予防に関する研究に長年取り組んでおります。本ニュースレターでは、アミノアップ製品の最新研究成果や関連するエビデンスについてご紹介します。

<ニュースのポイント>

1. 進行^{※1}肝細胞がん^{※2}は、切除後も再発が多く、手術後の補助療法も確立されていない。
2. 厚生労働省のjRCTに登録された特定臨床研究^{※3}として、担子菌培養抽出物 AHCC[®]を補助療法として用い、その再発予防効果と安全性を北海道大学病院において2年間にわたって検証した。
3. AHCC[®]を摂取した結果、無再発生存率が約10%改善し、安全かつ有効な機能性食品であることが示唆された。

【概要】

株式会社アミノアップと北海道大学病院消化器外科 I の神山俊哉診療教授を中心とした研究グループは、厚生労働省が定める厳格なルールに基づいた「特定臨床試験」として、進行肝細胞がん切除後の患者を対象に、株式会社アミノアップが開発した AHCC[®]を用いた手術後の再発予防効果を調べる研究を行いました。その結果、切除後2年の無再発生存率がこれまでの治療実績に比べて約10%改善され、有害事象もありませんでした。

研究成果は2022年1月25日（火）に学術雑誌 Integrative Cancer Therapies に掲載されました。（<https://journals.sagepub.com/doi/pdf/10.1177/153473542111073066>）

【臨床研究の背景と目的】

北海道大学病院消化器外科 I の神山俊哉診療教授は、長年にわたり C 型肝炎やそれに起因する肝がんの臨床現場で活躍される中、統合医療^{※4}にも理解を示され、今回の臨床研究に取り組みました。進行肝細胞がんは切除後の再発率が高いにも関わらず、切除後の補助療法が確立されていません。そこで、これまでの研究から抗炎症作用、免疫調節作用などにより抗がん剤の副作用軽減効果や抗腫瘍効果を発揮することが報告されている機能性食品 AHCC[®]を用いて、切除後の進行肝細胞がん患者の補助療法として、再発予防効果と安全性を検証することとなりました。

【研究手法と成果】

2016 年 10 月から 2019 年 3 月までに北海道大学病院消化器外科 I でがん切除を受けた進行肝細胞がん患者に、AHCC[®] (1g) を 1 日 3 回、2 年間経口投与し効果を検証しました。その結果 25 例が完了し、切除後 2 年間の無再発生存率はこれまでの治療実績に比べて約 10%改善し、有害事象もありませんでした。これにより AHCC[®] は進行肝細胞がんに対する切除後の再発予防に有効かつ安全な機能性食品であることが示唆されました。また今後、さらにエビデンスレベルを高めるためには、大規模な無作為化試験で検証する必要があると結論づけられています。

こうした研究の継続により、がん治療への新たな光が北海道から放たれる日もそう遠くはないはずです。

(用語の解説)

※1【進行がん】

進行がんとはがん発生から時間が経過しており増殖が進んでいるがんを意味します。

※2【肝細胞がん】

肝がん（肝臓がん）には、肝臓の細胞ががん化する原発性の肝細胞がん、肝臓の中を通る胆管ががん化した肝内胆管がん、そして他のがんが肝臓に転移して発症する転移性肝がんの 3 種類があります。原発性の肝がんの 90%以上は肝細胞がんが占め、一般的に肝がんというと肝細胞がんを指します。

※3【特定臨床研究】

今回の研究は、2018 年に施行された臨床研究法に基づき、厚生労働省が認定した倫理委員会で厳しい審査が行われ、当局が管轄する臨床研究データベース (jRCT: Japan Registry of Clinical Trials) に登録・公表された特定臨床研究です。登録された臨床研究の多くは医

薬品や医療機器に関するもので、今回食品（AHCC[®]）を用いた研究が登録され、医薬品並みの厳しい基準に則って行われたことから、質の高い研究であると言えます。

※4【統合医療】

「統合医療」という概念は、「こころと身体を統合した全人的な医療」のあり方として注目を集めています。厚生労働省の『「統合医療」のあり方に関する討論会』においては、「統合医療」を「近代西洋医学を前提として、これに相補（補完）・代替療法や伝統医学等を組み合わせるさらに Quality of Life（QOL: 生活の質）を向上させる医療であり、医師主導で行うものであって、場合により多職種が協業して行うもの」と定義しています。今回の研究は、こうした統合医療に理解を示す神山診療教授が主導し、長年統合医療分野で多数のエビデンスを積み上げてきた機能性食品 AHCC[®]を近代西洋医学の補助療法として組み合わせ、再発予防効果と安全性の検証が行われた点に大きな意義があります。

（参考情報）

【論文情報】

論文名：Preventing recurrence of hepatocellular carcinoma after curative Hepatectomy with active hexose-correlated compound from *Lentinula Edodes* mycelia.（肝細胞癌治癒切除後における機能性食品 Active hexose-correlated compound による再発予防効果）

著者名：神山俊哉¹、折茂達也¹、若山顕治¹、柿坂達彦¹、島田慎吾¹、長津明久¹、旭火華¹、相山健¹、蒲池浩文¹、武富紹信¹（¹北海道大学病院消化器外科 I）

雑誌名：Integrative Cancer Therapies, Volume 21(2022): 1-10

DOI：10.1177/15347354211073066

URL：https://journals.sagepub.com/doi/10.1177/15347354211073066

公表日：2022年1月25日

【株式会社アミノアップ】

1984年設立以来、「自然の恵みで世界の人々を笑顔にする」というミッションのもと、科学的に裏付けられた機能性素材の開発・製造を行なっています。

商号：株式会社アミノアップ
所在地：北海道札幌市清田区真栄 363 番地 32
代表者：代表取締役会長 小砂 憲一
代表取締役社長 北舘 健太郎
資本金：3億6900万円



事業内容：

- ・機能性食品・サプリメント原料および植物活力資材の自社開発・製造・販売
- ・ISO 9001:2015 認証取得
- ・ISO 22000:2018 認証取得
- ・健康補助食品 GMP 認証取得

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社アミノアップ 営業部広報担当：関野・藤堂

TEL: 011-889-2555 FAX: 011-889-2375

URL: <https://www.aminoup.jp/contact/>